

'99全国盲導犬普及キャンペーン

# Duet

デュエット

1999.4

第8号

GUIDE DOG MAGAZINE



本誌盲導犬  
アンケート  
結果レポート

盲導犬は、  
えらい？ かわいい？



もっと、盲導犬を。  
あなたの愛が、明日の盲導犬を育てます。

1頭でも多くの盲導犬を、1人でも多くのご支援で。

いま、盲導犬を育成しているのは、  
全国盲導犬施設連合会に加盟する7団体です。  
日本全国に盲導犬を持つ目的の不自由な方は、現在、約28,000人。  
それに対して、盲導犬はわずか800頭あまりです。  
その上、盲導犬の育成は国から補助が得られず、寄付や  
協力を、奉金によって支えられており、財源が不安定です。  
盲導犬を育てるためには、多額の費用が必要なのです。  
「ペディグリー チャン」は、全国の盲導犬育成施設の  
活動を支える「全国盲導犬基金」を積極的に  
バックアップします。1人でも多くの皆さまの  
ご支援をお願いいたします。



新登場と改良  
トップリーダー推定  
**ペディグリー チャン**

©Master Foods

Duet

1999年4月発行 編集人 久堀三紀包 全国盲導犬施設連合会発行  
〒851-0871 東京都渋谷区本町1-21-15H 小林ビル4F (財)日本盲導犬協会内  
TEL.03-3375-6285 FAX.03-3375-6390



特集  
盲導犬アンケート結果レポート

まだまだ知られていない、  
盲導犬の  
ほんとうの姿。

たくさんの返答を  
ありがとうございました。

昨年度発行の「デュエット第7号」の盛り込みハガキで盲導犬アンケートへのご協力を呼びかけたところ、3,790名の皆様からご返信をいただきました。どうもありがとうございました。みなさまからお寄せいただいた情報から、わが国の視覚障害者福祉と盲導犬についての社会的認識の一端をうかがい知ることができると想います。今回は、この紙面でその結果をご報告させていただきます。

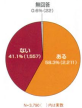


Q1 盲導犬のことを  
何で知りましたか？



盲導犬を知るための情報は、様々な場から届いてくる。その中でも、盲導犬協会から届く情報は、最も信頼性が高い。また、マスコミを通じて、多くの人が盲導犬の存在を知ることができている。これは、盲導犬の認知度が向上していることを示している。一方で、まだまだ知らない人が多いことも事実である。このアンケート結果は、盲導犬の認知度を高めるためのヒントを提供している。例えば、盲導犬の活躍の場をより多くの人に紹介したり、盲導犬の役割をより詳しく説明したりすることで、認知度を高めることができるだろう。

Q2 街で盲導犬を見かけた  
ことがありますか？



街で盲導犬を見かけたという回答は、88.3%と非常に高い割合である。これは、盲導犬が街で見かけるようになったことを示している。一方で、41.1%の回答者が「ない」と答えている。これは、まだ盲導犬を知らない人がいることを示している。この結果から、盲導犬の認知度を高めるためには、街で見かける機会を増やすことが重要である。例えば、盲導犬の散歩の場をより多くの人に紹介したり、盲導犬の役割をより詳しく説明したりすることで、認知度を高めることができるだろう。



### Q3 犬を飼ったことがありますか？



「命の大切さを改めて意識して、犬を飼うことに決めた方もいます。犬を飼ったことのある人は、犬の良さを改めて実感していると思います。犬を飼ったことで、犬の良さを改めて実感しているという声も聞かれました。犬を飼ったことで、犬の良さを改めて実感しているという声も聞かれました。犬を飼ったことで、犬の良さを改めて実感しているという声も聞かれました。」



「犬を飼ったことのある人は、犬の良さを改めて実感しているという声も聞かれました。犬を飼ったことで、犬の良さを改めて実感しているという声も聞かれました。」

「犬を飼ったことのある人は、犬の良さを改めて実感しているという声も聞かれました。」



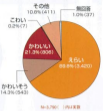
「犬を飼ったことのある人は、犬の良さを改めて実感しているという声も聞かれました。」

「犬を飼ったことのある人は、犬の良さを改めて実感しているという声も聞かれました。犬を飼ったことで、犬の良さを改めて実感しているという声も聞かれました。」



「犬を飼ったことのある人は、犬の良さを改めて実感しているという声も聞かれました。犬を飼ったことで、犬の良さを改めて実感しているという声も聞かれました。」

### Q4 盲導犬仕事をすることをいつまでにか感じますか？



「犬を飼ったことのある人は、犬の良さを改めて実感しているという声も聞かれました。犬を飼ったことで、犬の良さを改めて実感しているという声も聞かれました。」



「犬を飼ったことのある人は、犬の良さを改めて実感しているという声も聞かれました。犬を飼ったことで、犬の良さを改めて実感しているという声も聞かれました。」

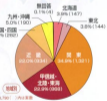
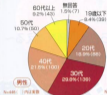
「犬を飼ったことのある人は、犬の良さを改めて実感しているという声も聞かれました。犬を飼ったことで、犬の良さを改めて実感しているという声も聞かれました。」



「犬を飼ったことのある人は、犬の良さを改めて実感しているという声も聞かれました。犬を飼ったことで、犬の良さを改めて実感しているという声も聞かれました。」

## アンケート回答の全体像について

ご返信いただいた方のお返事が女性、そして全体の半数以上が十代、二十代の若い方でした。男性は三十代、四十代の方からの回答が多く、若い方の関心の高さは女性に顕著に見られる傾向の様です。



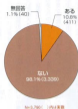
### もっと幅広く、盲導犬を全国へ!

地域別に見ると、関東地方にお住まいの方が全体の三分の一と最も多く、甲信越・北陸・東海地方、近畿地方が続いています。この三つの地方で全体の八割を占め、その他の地域からの回答はごくわずかでした。これはその他の地域の方々が盲導犬に関心が高いということではなく、これらの地域は人口自体も少なく、もちろん盲導犬の実需

数も少ないことが影響しているためと見られます。また本誌を配布している店舗等が少ないということも意味しているのでしょう。香港合弁では、ますます全国盲導犬普及キャンペーンなどの活動やサマーストーリーなどを企画して、より幅広く、全国各地に盲導犬の普及をはかっていかなければならない思いを新たにしました。

## Q5

視覚障害者のボランティア活動をしたことがありますか?



「はい」は93.1%という圧倒的な割合で、ボランティア活動をしたことがあるという方がほとんどです。これは、視覚障害者のボランティア活動が、社会全体で広く行われていることを示しています。また、回答者の中には、盲導犬のボランティア活動に参加している方も多く、その数は増加傾向にあります。



## Q6

盲導犬育成・普及活動について、ご意見を自由に書きました。

盲導犬育成・普及活動について、ご意見を自由に書きました。多くの意見が、盲導犬の育成や普及のために、社会全体で協力してほしいというものでした。また、盲導犬の育成や普及のために、社会全体で協力してほしいという意見が、多く寄せられました。これは、視覚障害者のボランティア活動が、社会全体で広く行われていることを示しています。また、回答者の中には、盲導犬のボランティア活動に参加している方も多く、その数は増加傾向にあります。



●本誌編集部誌上てい談●

～アンケートから得られた課題を考える～

# 人と盲導犬の 「パートナーシップの芽」

今回のアンケート調査から、私たち盲導犬飼育協会の人間たちは、大きな成果を得られたと考えています。それはアンケートのQ4に見られたような、盲導犬に対して向けられるみなさんの感謝し、お持ちも、それとQ6の回答内容への積極的な賛同、Q6の回答内容への賛同などです。これは常に協会の活動の中心にあつたことである、今、同、初あるみなさまからの賛同を感謝として示され、ありがとうございますとさせていただきます。ありがとうございます。ですが、誌上で本誌編集部内でのいざなう変更しました。本来は、盲導犬育成施設の方々、盲導犬ユーザーの方々、そしてご支援してくださる市民の方々も交えて実施するべきですが、時間や費用などを考慮する必要がある、あくまで編集部内での発行とさせていただきます。

**A** 盲導犬飼育協会のアンケート調査結果は、盲導犬飼育協会の活動の現状や課題を明らかにし、今後の活動の方向性を示す重要な役割を果たしています。アンケートの結果は、盲導犬飼育協会の活動の現状や課題を明らかにし、今後の活動の方向性を示す重要な役割を果たしています。アンケートの結果は、盲導犬飼育協会の活動の現状や課題を明らかにし、今後の活動の方向性を示す重要な役割を果たしています。アンケートの結果は、盲導犬飼育協会の活動の現状や課題を明らかにし、今後の活動の方向性を示す重要な役割を果たしています。

**B** 盲導犬飼育協会の活動の現状や課題を明らかにし、今後の活動の方向性を示す重要な役割を果たしています。アンケートの結果は、盲導犬飼育協会の活動の現状や課題を明らかにし、今後の活動の方向性を示す重要な役割を果たしています。アンケートの結果は、盲導犬飼育協会の活動の現状や課題を明らかにし、今後の活動の方向性を示す重要な役割を果たしています。

**C** 盲導犬飼育協会の活動の現状や課題を明らかにし、今後の活動の方向性を示す重要な役割を果たしています。アンケートの結果は、盲導犬飼育協会の活動の現状や課題を明らかにし、今後の活動の方向性を示す重要な役割を果たしています。アンケートの結果は、盲導犬飼育協会の活動の現状や課題を明らかにし、今後の活動の方向性を示す重要な役割を果たしています。









# 全国盲導犬施設連合会

会 社 / 大開幸一

〒151-0071 東京都渋谷区本町1-21-1 SH小林ビル8F (財)日本盲導犬協会内  
TEL:03-3375-6285 FAX:03-3375-6390

## ●加盟施設一覧●

施設名	代表者名	所在地・連絡先
財団法人 北海道盲導犬協会	会長 佐々木紀夫	〒900-0030 北海道札幌市南区南39条西8-1-1 TEL:011-582-8222 FAX:011-582-2715
財団法人 栃木盲導犬センター	理事長 五味潤明夫	〒321-6342 栃木県宇都宮市福岡町1285 TEL:028-632-3883 FAX:028-632-4417
財団法人 日本盲導犬協会	理事長 3031 政	■本部/〒151-0071 東京都渋谷区本町1-21-1SH小林ビル48F TEL:03-3373-6291 FAX:03-3375-6292  ■仙台事務所/〒980-0801 宮城県仙台市青葉区本町通1-4-13仙台市交通局8F TEL:022-225-1380 FAX:022-225-1790  ■神奈川訓練センター/〒223-0036 神奈川県横浜市港北区高島町6001-9 TEL:045-390-1365 FAX:045-390-1399
財団法人 中部盲導犬協会	会長 神谷 博	〒452-0831 愛知県名古屋市中区十一番1-79-4 TEL:052-352-6778 FAX:052-383-6882
財団法人 関西盲導犬協会	会長 塩濱貞夫	■事務局/〒616-8226 京都府京都市右京区常盤段ノ上町2-4 TEL:075-881-4818 FAX:075-881-4224  ■訓練センター/〒621-0027 京都府亀岡市菅原町大町本ノ谷18-2 TEL:0771-34-0323 FAX:0771-25-1054
社会福祉法人 日本ライトハウス	理事長 岩橋朋子	■法人本部/〒338-0042 大阪府大東市鶴見区今津中2-4-37 TEL:06-6961-5321 FAX:06-6961-6268  ■行動訓練所/〒980-0053 大分県南河内郡千早本郷村大字東町1202-11 TEL:0721-72-6914 FAX:0721-72-6916
財団法人 福岡盲導犬協会	理事長 緒方茂吉	■事務局/〒818-0862 福岡県福岡市中央区北13-3-39福岡市市民福祉プラザ内 TEL:092-714-3169 FAX:092-714-3178  ■訓練センター/〒819-1122 福岡県糟屋郡大字東283-1 TEL:092-324-3169 FAX:092-324-3388

# 平成9年度 盲導犬供給数

(全国盲導犬施設連合会の加盟施設からの卒業数)

全国の皆様のご協力のもと、平成9年度は84頭の盲導犬を送り出すことができました。さらに多くの盲導犬を眼の不自由な方々に貸与するために、ご支援をお願いします。

※尚、平成10年度の盲導犬供給数は、平成11年4月以降に集計されますので次号の「デュエット」号にてご紹介させていただきます。

## 合計 84頭

